

「ち組」となるための指向性を語った。野々垣会長は、未曾有の労働力不足に加え、法改正が発注企業に与える影響を分析するとともに、派遣料金・請負料金の設定にまで踏み込んで、発注企業にも労働者にも価値を發揮するための指向性を提示。企業の垣根を越えての連携も呼びかけた。



【出所】『月刊 人材ビジネス』2018年7月号 vol.384/p.65 「News」

●全国請負化推進協議会

発注者、労働者双方から選ばれる
会社に。講演が好評

全国請負化推進協議会（愛知県
名古屋市、野々垣勝代表理事）は
6月15日、名古屋市内で定時社員
総会を開いた。

特別講演では野々垣代表理事
(写真)が登壇。発注者・労働者
双方から選ばれ、2020年の「勝